

# 週間漁海況情報—第4号

平成23年1月24日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/taffts/sc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究所

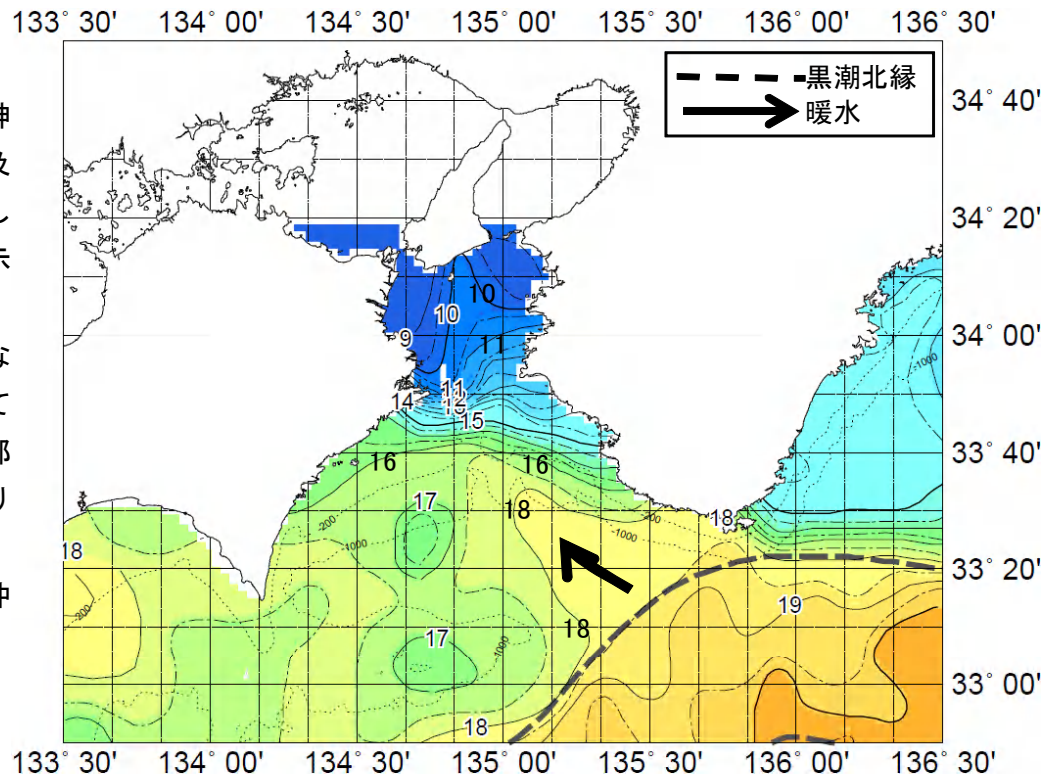
## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H23.1.24）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でかなり離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬沖、足摺岬沖でかなり離岸している。

黒潮の小蛇行が室戸岬沖を東進している。

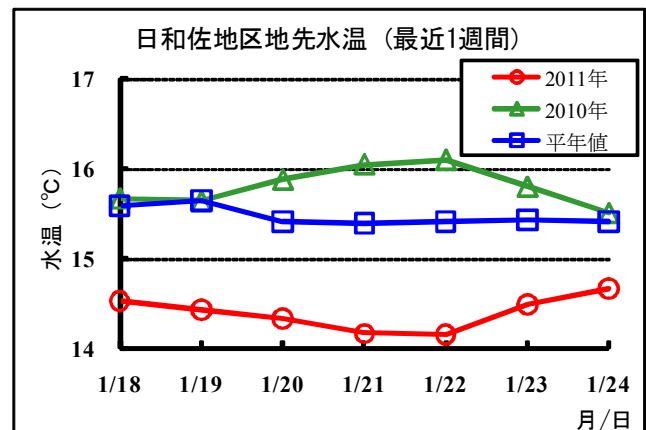
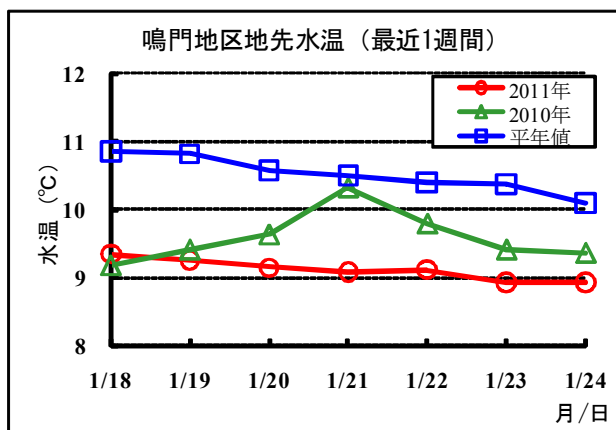
黒潮本流の表面水温は、18～20℃台である。



徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で8℃台、紀伊水道で8～11℃台、海部沿岸で11～16℃台である。

紀伊水道外域では、和歌山県沿岸で緩やかな暖水流入がある。内海系水と黒潮系暖水との潮境は海部沿岸上灘から和歌山県田辺周辺海域にかけて確認できる。海部沿岸上灘では15℃以下の内海系水に覆われている。

**地先水温** 最近約1週間の地先水温は、鳴門地区で「低め」～「やや低め」の8.9～9.4℃、日和佐地区で「やや低め」の14.2～14.7℃、牟岐地区は「低め」～「やや高め」の13.0～15.9℃で推移した。



\* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

## 2. 海況の経過

**延縄**：海部沿岸で、大主体にアマダイが0.3トン(1日1隻当たり6kg)、カワハギが0.5トン(同45kg)水揚げされた。

**小型定置網**：海部沿岸で、アオリイカが1.3トン(同27kg)、カタクチイワシが0.3トン(同29kg)、キビナゴが0.2トン(同26kg)、スルメイカが0.2トン(同21kg)、大・小主体にマアジが0.3トン(同22kg)、小主体にマルアジが0.4トン(同16kg)、メジナが0.5トン(同42kg)水揚げされた。

**大型定置網**：海部沿岸で、大・中主体にアオリイカが0.6トン(同63kg)、大主体にカワハギが0.4トン(同35kg)、大主体にスルメイカが1.2トン(同121kg)、小小主体にマルアジが0.3トン(同31kg)、中主体にメジナが0.3トン(同30kg)水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸で、大主体にアオリイカが1.0トン(同10kg)、中・小主体にタチウオが0.7トン(同82kg)水揚げされた。

### 漁業種類別集計表(抜粋) 01月17日～01月23日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アマダイ	52	334	6	大主体
		カワハギ	11	496	45	
小型定置網	海部沿岸	アオリイカ	49	1,323	27	
		カタクチイワシ	10	292	29	
		キビナゴ	8	208	26	
		スルメイカ	11	226	21	
		マアジ	13	280	22	大・小主体
		マルアジ	25	392	16	小主体
		メジナ	12	507	42	
大型定置網	海部沿岸	アオリイカ	10	630	63	大・中主体
		カワハギ	10	352	35	大主体
		スルメイカ	10	1,206	121	大主体
		マルアジ	10	314	31	小小主体
		メジナ	10	303	30	中主体
釣り	海部沿岸	アオリイカ	104	988	10	大主体
		タチウオ	8	656	82	中・小主体

**週間予報**：黒潮は室戸岬沖で「かなり離岸」～「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや低め」の8℃台、日和佐地先は「やや低め」の13～14℃台で推移する見込み。

**他県情報**：宮崎県(1月13～19日)の定置網でブリ0.3トン(1日1隻・統当たり0.4トン)水揚げされた。

### お知らせ(重要)：

水産研究所の携帯版ホームページアドレスが変更になりました。

QRコード読み取り機能付きケータイをお持ちの方は、右のQRコードからホームページに移動できます。お気に入りに登録されている方は、変更をお願いします。

水産研究所携帯版ホームページアドレス

<http://mobile.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/>

